

留学だより No. 5

皆さんこんにちは。もう日本ではすっかり冬のようなのですが、ここアリゾナではとても過ごしやすい気候であり、パーカー 1 枚で犬の散歩に出かけられるぐらいの気候です。もう 5 か月が過ぎ去り、折り返し地点かと思うと時の流れがはや過ぎて困惑気味です。(笑)

<精神面>

ここ最近では採めてなかったホストマザーと採めだし、かなり精神的には厳しい生活を送っていますが、何とか乗り切っています。以前に感じたカルチャーショックのようなコミュニケーションエラーではなく彼女のパーソナリティが原因となっているため、なかなか解決は難しいところですが、現地機関の職員の方と連携をとり、解決の方向に向かえたらいいなと思います。

また、アメリカにいと自分の進路について考える時間が増えました。しかし、何事にもまずは勉強が一番なので、そこに重きをおき、残りの 5 か月を過ごしたいです。

<学校生活>

学校生活での一大イベントといえば…

期末試験です!!! かしながら、小石川のように 10 教科以上（最低でも 9 教科）のテストがあるのではなく、9 教科のテストがある生徒はほとんどいません。私は英語、数学、生物、世界史、Stugo の 5 教科でした。Stugo にも期末試験があって驚いている人もいますが、試験は至って簡単でした。この 1 学期を通して何を学んだか？何を得られたか？リーダーシップとは何か？といったようなことを聞かれました。また、数学も用語さえ押さえておけば簡単に点が取れる印象でした。しかし、英語、生物、世界史は私にとっては非常に難しく、良い成績はとることはできませんでしたが、最終的な成績は全教科 A で生物は A+ をとることができたので本当に良かったです。実際のところアメリカの高校では期末試験は 10% 程度しか成績に反映されないのが普通の提出物で何とかできました。そのため、小石川のように一週間前からの部活はなしなどといったことはしてないですが、部活動には成績を提出しなければならないため、両方全力で頑張る必要がありますね！

また私の所属する K-pop クラブではシークレットサンタといったアメリカ独自のクリスマスのプレゼント交換がありました！まず初めに参加者全員の名前を書いたクジを作ります。それから各自でクジを 1 つずつ引いて、決められた値段制限の中で各自の引いたクジに書かれていた名前の人に渡すプレゼントを考えて購入します。自分が誰の名前を引いたの

かはプレゼント交換の当日まで秘密にしておきます。当日、全員各自で購入したプレゼントを持ち寄り、自分の名前を引いた相手にプレゼントを渡します。誰が自分のプレゼントを用意するかわからないワクワクとあらかじめ誰にプレゼントを渡すか決まっているため、一般的に行われているプレゼント交換（輪になってプレゼントを音楽が止まるまで隣の人に渡して音楽が止まった時に手元にあるプレゼントをもらおうといったスタイル）とは違い、誰にでも渡っていいようなものをプレゼントとして考える必要がなく、相手に喜んでもらえるプレゼントを購入することができ、非常にいいプレゼントの交換方法だなーと思いました。日本でもぜひやってみたいですね！

<文化>

アメリカでの12月の一大イベントといえばクリスマス！アメリカでは日本でのお正月同様に非常に重要なイベントです。日本とは違って家族で過ごすことに重きをおかれるイベントで、日本でのクリスマスの恋人と過ごすイメージとはちょっと違いますね。



自宅のクリスマスツリー



アメリカにはサンタさんのためにクッキーとミルクを置いておくそうです。夜中にキッチンに行った時、クッキーがかじられていました！サンタさんが来た証拠ですね。(笑)
クリスマスイヴには教会に行きました。日本では教会に行ったことがなかったので非常に新鮮でした。すごく大きくて驚きました。



クリスマス当日にはホストファミリーの友人の家に行って一緒にランチを食べました。クリスマスにはホストファミリーが去年受け入れていた生徒（今アメリカの大学に在学中）とその友人とも一緒に過ごして、いろいろなことを語り合いました。ベトナム人の方だった

のですが、とても理知的で刺激を受けました。



アメリカでの初めてのクリスマスは非常に楽しかったです。



私のお気に入りの写真。公園での犬の散歩中に撮影。

See you next
month ☺

吉田